

### 設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



### 部品構成表 ( )は素材

フライシート×1 	インナーテント×1 	インナーフレーム×2 (グラスファイバー) 直線型 	リッジフレーム×1 (グラスファイバー) コの字型 
ペグ (スチール) 	ロープ 2.5M×4 (PP) 	ハンマー×1 	
	※装着済み	※サービス品	

**設営方法** ●設営は2人以上で行ってください。  
●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

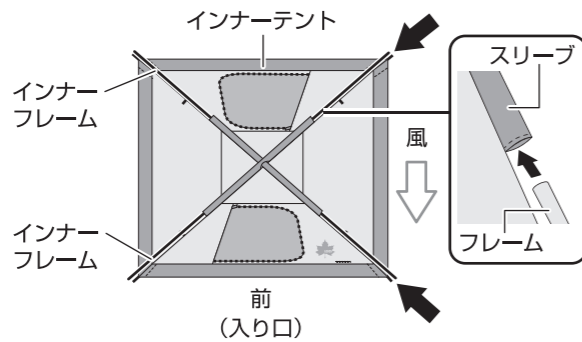
#### 1 インナーテントを広げて、インナーフレームをスリーブに押し込む

●すべてのフレームを連結して組み立てる。

スリーブに通す際、フレームは必ず押す。  
(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

#### Point

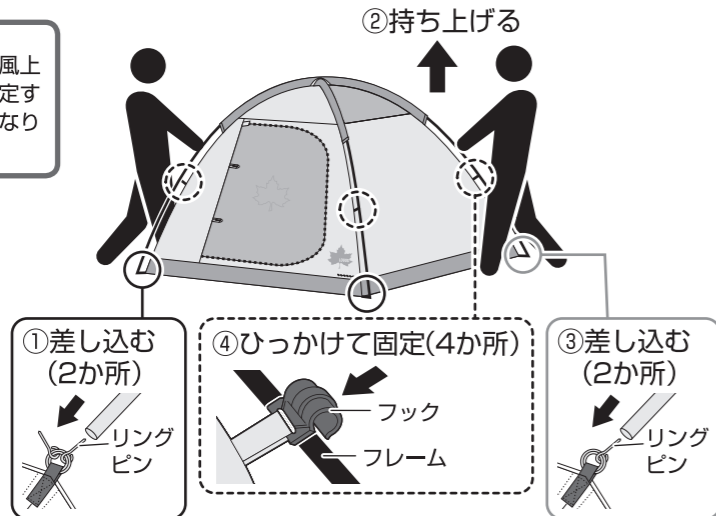
●入り口が風下になるようにしてください。



#### 2 インナーテントを持ち上げながら、フレーム先端にリングピンを差し込む

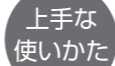
#### Point

●風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



注意

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)



上手な使いかた

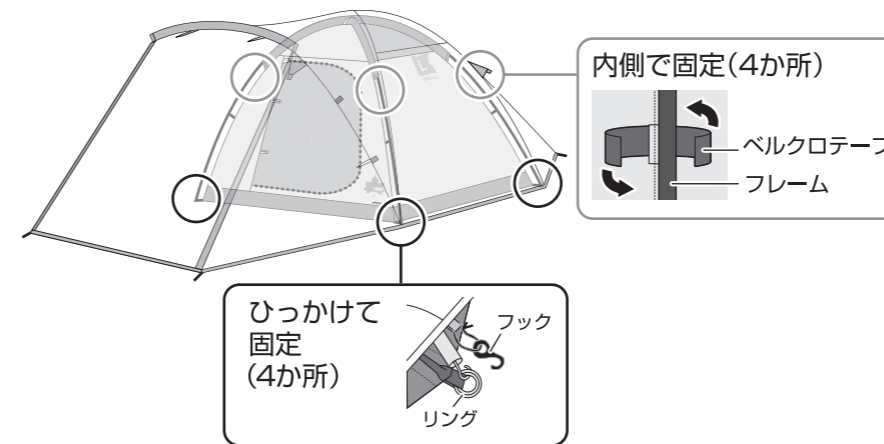
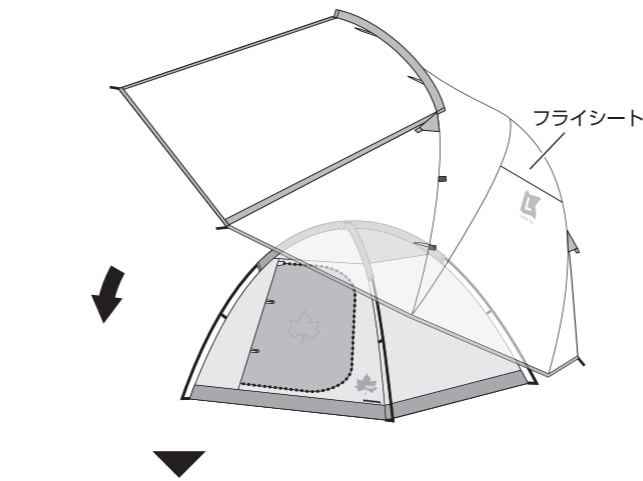
- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

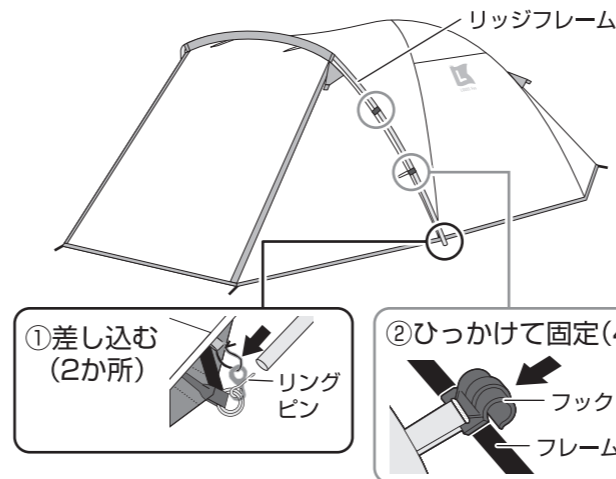
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグやハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

#### 3 フライシートをインナーテントにかぶせる

●フックをリングにひっかけて固定する。



#### 4 リッジフレームをスリーブに押し込む



#### 5 ペグで地面に固定する

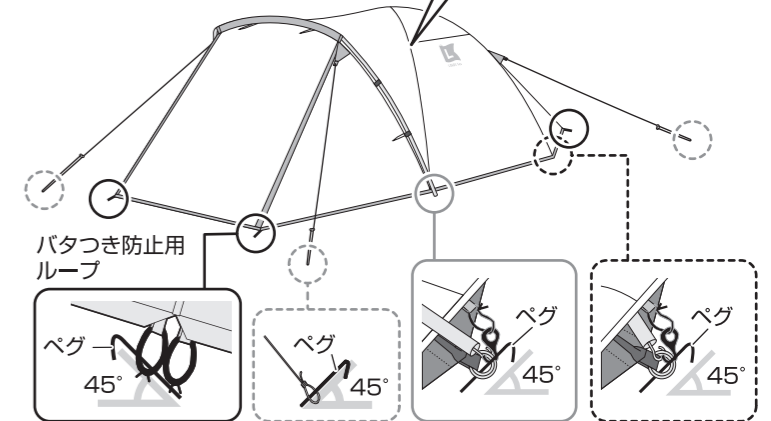
- ペグは11か所打ち込む。
- 入り口の左右は、生地を張りながら最後に固定する。



注意

- たるみがないようにする。(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)

縫製線に沿ってたるみがないように



#### ■ 入り口の固定のしかた【よしずスタイル】



- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by  
**LOGOS CORPORATION**

発売元  
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13  
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ ホームページ / [www.logos.ne.jp](http://www.logos.ne.jp)

■ 全国キャンプ場の空き情報 / [www.campjo.com](http://www.campjo.com)